

原小学校

【教科】総合的な学習の時間

【学年】第3学年

【育成を目指す資質・能力】課題発見・解決力、主体性、自己有用感

単元名

原のくらしから学ぼう

【関連のあるSDGsの目標】



【単元の目標】お米について、観察したり調べたりする活動を通して、自ら課題を発見し、追求する。また、稲刈りなどの体験活動を通して、地域のお米を育てている人の苦労や願いを知り、地域に愛着を持つとともに、地域のために自分達にできることを考え、実践する。

【連携諸機関・人物】

- ・地域の方
- ・見守り隊の方
- ・シティプロモーション室

◆学習活動の実際（全70時間）

学習活動	他教科等との関連
<p>〈米作りについて調べる〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に、田んぼを貸していただくお願いをする。 ・米作りについて調べ、分類・整理して分かりやすくまとめ、発表する。 ・田植え体験をする。  <p>〈稲の観察〉</p>  <p>〈田んぼの観察〉</p>  <p>〈田植え〉</p>  <p>〈田植え機〉</p> <p>〈体験活動を通して、お米を育てている人の苦労や願いを知る〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲刈り体験をする。 ・脱穀体験をする。 ・もみすりや精米の体験をする。 ・自分達が育てたお米の試食をする。  <p>〈稲刈り〉</p>  <p>〈脱穀〉</p>  <p>〈試食〉</p>  <p>〈もみすり体験〉</p>  <p>〈精米体験〉</p> <p>〈課題の設定〉</p> <p>わたしたちの米作りについて紹介しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米作りについて整理し、まとめる。 <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像を示したり、動きを付けたりしながら、学習発表会で発表した。 ・「何のためにやるのか」という目的意識を持って、ふるさと学習の動画作りに参加した。  <p>〈学習発表会〉</p>  <p>〈動画撮影の様子〉</p> <p>〈地域の方へ感謝の気持ちを伝える〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米作りの体験を通して、お米を作っている方の思いや願いを考える。 ・自分たちが地域にできることを考え、計画を立てる 	<p>【国語】「メモを取りながら聞こう」において、地域に住む田中さんに、米作りの大変さや喜びについてインタビューをした。</p> <p>【理科】「どれぐらい育ったかな」と関連付けて、成長を見守った。</p> <p>【社会】「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」において、自分達が住んでいる地域の移り変わりや、未来に望む姿を考える学習を関連付けた。</p>

〈課題の設定〉

地域の方へ感謝の気持ちを伝えよう。

- ・自分達にできることを追求し、実現させるための方法を考える。
 - ・考えた方法を実践する。
- ↓
- ・カレンダー作りに取り組み、お世話になっている地域の方や見守り隊の方へお米と一緒に届けた。



〈手作りカレンダー〉



〈地域の方や見守り隊の方へ届けた様子〉



【道徳】「見守り隊さんありがとう」において、地域のお世話になっている方々へ感謝を伝える活動に関連付けた。

〈振り返り〉

- ・分かったことや、地域の方やお米を育てている人の思いをまとめ、自分の考えをまとめる。

【児童生徒の感想・振り返り】

- ・最初から最後まで、米作りを体験して、お米がどのように育つか分かりました。
- ・米作りは一年中お世話をしないといけないから、すごく大変だということが分かりました。
- ・手伝ってくれた方に、感謝の気持ちを伝えたいと思いました。
- ・米作りは大変なことが分かりました。これからは今までよりもっと、大切に味わってお米を食べたいと思いました。
- ・自分で作ったお米はいつもよりおいしく感じました。
- ・学習発表会や動画撮影は緊張したけど、一人ではできないことも、みんなで協力すると頑張ることができました。
- ・原の田んぼが減っていることに気が付きました。自分が米作りを引き継いでいきたいと思いました。
- ・原はきれいな景色があるから、自然がそのままであってほしい。
- ・原がにぎやかな町になってほしいから、出会った人にいつも自分から挨拶をしたい。

【効果のあった「授業展開」または「指導の工夫」等について】



【児童生徒の変容】

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼを貸していただくお願いをすることから始め、田植えや収穫等の体験活動を通年で行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分達が中心となって活動するという主体性が育った。また、最初から最後まで米作りに携わることで、米作りの大変さや、収穫の喜びを実感することができた。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・組み立てを考え、目的意識を持って、動画収録に参加した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・動作をつけるなど、分かりやすく伝えるための表現を工夫する姿勢が深まった。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自分達に出来ることを考え、相談し、お米カレンダーを作成した。収穫したお米と一緒に、地域の方へ届けた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分達に出来ることを考え、実践すること、地域の方から反応が返ってくることで、自己有用感が高まった。 |

【今後に向けた「改善点】

- ・年度当初にゴールイメージを設定することで、見通しを持った活動にしたい。
- ・今後とも地域の方と連携を図り、「米作り」を通して地域に誇りを持つ「実感」を感じさせる取組の継続が必要である。また、学校の取組を地域へ発信するきっかけや方法を考えていきたい。